



2026年2月13日

各 位

会社名 株式会社朝日ネット  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 土方 次郎  
(コード:3834、東証プライム)  
問合せ先 取締役 上席執行役員 小松 大  
(TEL. 03-3541-8311)

### 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、2025年5月9日に公表した2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想を下記の通り修正することとしましたので、お知らせいたします。

#### 記

#### 1. 2026年3月期(2025年4月1日～2026年3月31日)の業績予想

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	13,500	2,350	2,370	1,659	61円79銭
今回修正予想(B)	13,400	1,725	1,739	1,217	46円74銭
増減額(B-A)	△100	△625	△631	△441	-
増減率(%)	△0.7%	△26.6%	△26.6%	△26.6%	-
(参考)前期実績	13,078	2,345	2,364	1,752	64円99銭

#### 2. 修正の理由

2026年3月期の通期業績予想につきましては、売上高は、100百万円減少の13,400百万円に下方修正しました。FTTH接続サービスの契約数は、2025年12月末時点で前年同期末比19千ID増で推移しておりますが、法人顧客の退会数が2026年3月末まで一時的に増加すると見込まれることを反映し、売上高を100百万円下方修正することとしました。

営業利益および経常利益は、売上原価および販売費及び一般管理費が計画よりも上振れする見込みであることから、ともに下方修正することとしました。

売上原価は、設備投資額の規模が当初計画を上回ったことにより減価償却費が増加しました。また、関連する一部の費用を設備投資ではなく費用計上したことで、売上原価が増加しました。

販売費及び一般管理費は、FTTH接続サービスの会員獲得が計画以上に効率的に進んだことを受け、更なる強化を進めた結果、広告宣伝費等が増加しました。

※本資料に含まれる将来の見通しに関する記述は、現時点における入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に関わる現時点における仮定を前提としております。従いまして、実際の業績は今後さまざまな要因の変化によって今回の見通しと異なる結果となる可能性があります。

以上